

未来会議 議事メモ

日時：2024年8月23日(金)13:00~14:00

場所：河原センタービル2階 準備委員会事務所

参加：戎橋筋商店街 菊地氏、青木氏、山本氏

なんさん通り商店会 木村氏、木本氏、菊澤氏

高島屋 藤原氏、井原氏

マルイ 田中氏

南海電鉄 寺田、平木、入江、大前、稲元、廣田（記）

HBP 泉氏、岸本氏

大阪市計画調整局 小田課長、垣内課長代理、上田係長、松本氏

大阪市建設局 入谷課長、中上課長代理、三井係長氏

1. 計画調整局からのご説明（ほこみち制度の活用について）

大阪市計画調整局垣内氏より資料（なんば駅前広場の今後の運用について）に基づき説明。

・現在進行中の広場管理運営の社会実験について、利活用によるにぎわい創出や地域環境保全については一定検証ができてきているものの、警備費捻出にむけての収支成立には至っていない。

・収支成立にはデジタルサイネージを用いた広告事業などの実施が必要であり、そのためにはほこみち制度の適用が必要となる。収益事業が拡充となり、公平性・競争性担保のためにほこみちの占用主体は公募することを想定している。

山本氏) 清掃や自転車対策は、広場だけで考えられない問題であると考えている。エリアで対応せねばならないので、それを前提に公募要綱を書いてほしい。

小田氏) エリアとの連携をどこまでどのように書くのかを一緒に考えたい。

山本氏) これらはエリア全体の問題である中で、広場からの発信などの観点、回遊性の観点なども含めて、エリアの中に位置する広場であるということを占用主体には意識いただきたい

菊地氏) ほこみち適用までのスケジュールはどうか。ほこみちを適用していくことは警察とも協議しているか。

小田氏) 警察との協議はこれからだ。協議したい旨はコミュニケーションしている。時期の期待としては、とてもうまくいけば来年度頭には次の段階の社会実験に進みたい意気込みではある。

木村氏) なんさん通り北側部分はどうなるか、ほこみち指定はこの公募とセットとなるか。

小田氏) なんさん通りの工事はまだ完成していない。いきなりほこみち指定するのは難しく、活用の実績が必要だと思っている。どうするか大阪市としては未定。

木村氏) なんさん通りのイベント活用なども検討していきたいと思っている。スケジュールを示してもらわないと検討のスタートができない。

木本氏) なんさん通り北側がほこみち指定されることは、なんさん通りの資産価値が上がることにつながると思っている。どう運用できるかを考えておきたい。

入江氏) なんさん通りが春に完成してから今の広場部分のように活用の社会実験しながら、なんさん通り北側のあり方を見極めていくのかなと思う。

田中氏) なんば広場の管理運営においては道路法・道路交通法をまもらないといけないと思うが、なんば広場は特例化をすべきかと思うがどうか。

小田氏) そうである。ほこみち制度がまさにそれで、やりたいことに制限がかかってしまうところもあるのでほこみち指定を行っていく。

田中氏) モペットが広場に入っている。安全性を大事にしてほしい。

入谷氏) 広場の適正利用については、南署とも定期的に意見交換しているのでその時にも話していく。

木村氏) 新しいことに取り組んでいくのであれば、新しい枠組みを作ることを考えないといけないと思うが、難しいのか。

小田氏) 道交法の網がかかっているメリットはある。安全管理の面では優れていると思っている。規制緩和のためにほこみち指定に向けて動いている。

泉氏) 5年前に廃道を検討したこともあったが、今はほこみち適用がベストとなっている。

藤原氏) 将来のなんば広場の本格運用を担っていきたい。社会実験時でできたのに本格運用時できないことなどがあるのであれば、きちんと明確にしてもらい、あとから認識の誤差が出ないようにしたい。

小田氏) 本格運用のための社会実験なのでその点の意識はあっていると思う。

泉氏) いつくらいに公募開始になるか、わかる範囲で聞きたい。

小田氏) 順調に進み最短でいければ12月から1月頃に公募開始にできればと。

入江氏) 時期が不明確な要因は交通管理者・道路管理者協議があるからか。

小田氏) それもそうであるし、条件設定の部分、例えば収支成立の見極めなどもある。

2. 建設局からのご説明（工事について）

建設局の三井係長より工事の進捗について説明。

- ・舗装の工事と電線共同溝の工事を年度内に終わるように進めている。
- ・埋設関係で関電・NTTと工程を詰めているので、改めてご報告したい。
- ・交通規制の開始時期は府警本部協議含め現在進めている。規制開示時期については周知期間もあると認識しているのでその点含め、協議をしている。

藤原) 電線共同溝により高島屋側で電気の切り替えなど発生するのか。

平木) もともと大規模建物の電気は地中から来ているので問題ない。

以上